

会長挨拶

「革新と持続」、そして期待!

日頃から校友会活動にご理解を賜りまことにありがとうございます。景気は相変わらず世界規模で不透明で、日本では就職難のため母校でも多くの卒校生が卒業せず留年を選んでいると聞きます。

さて、母校立命館は創立 100 周年を超え、オール立命館の卒業生は 40 万人を超える全国でも有数の学校法人に成長しました。それだけに世の中からは注目され、これからはライバル校からの追い上げも厳しさを増していきます。私は、学園は言うに及ばず卒業生も世のため人のために役に立つ自覚、世間にも評価され、自分の生活も充実し、立命館卒業生のプライドが一層輝きを増すことを願っております。そのため

には、皆さんにはいろいろなご活躍のステージがあると思いますが、校友会に積極的にご参加いただき別種違ったアプローチからのライフスタイルを造っていただきたいと切に要望する次第です。かつて関東圏では校友の活躍の場も数も少なかったのですが現在は様相が一変しつつあります。まじめでへこたれない立命館魂を持った大先輩達から最近ではおしゃれで都会的のセンスを持った卒業生が集うことにより新しいエネルギーが生まれます。

ところで、デジタル時代は個になる要素が実に大きい。埼玉校友会はその中であって和やかに何でも言える「絆」の強い集まりにしていきたいものです。現在、執行部は若い世代へのアプロ

チ、ホームページの充実などで奮闘中です。これを機に層が厚くなっていけばこれまで提案してきたことが少しずつ実っていくのではないかと期待しております。是非、皆さんのご参加をお待ちしております。



埼玉県校友会
会長
常田 幸正
(S36・文)

第21回総会・懇親会案内

彩の国・校友の集い

FAX
送信票

2010年11月7日(日)

総 会: 12時～13時 懇親会: 13時～16時

○彩の国・校友の集いに

(いずれかに○をつけてください。)

出席 ・ 欠席

氏 名

(旧姓)

現住所
〒

TEL.

E-mail

卒業年次

S・H

年 卒 学部

科

場 所: 東天紅JACK大宮店 (JR大宮駅下車 徒歩10分)

埼玉県さいたま市大宮区錦町682-2 JACK大宮 (大宮情報文化センター) 18階

会 費: 7,000円 (平成年度卒業生と女性校友は5,000円)

※会費は当日お支払いください。

申込み方法: 出席を希望される方は以下のいずれかの方法よりお申し込みください。

①埼玉立命ホームページ「参加申し込み」のページから申し込む。

②以下に必要事項を記入し、立命館大学東京キャンパスまでFAXする。

勤務先

名 称

現在地 〒

部課 (役職)

ご近況について、また校友会・会報へのご意見・ご要望をお聞かせください。

※必要事項をご記入のうえ、10月17日までにお送りください。

FAX送信先: 03-5224-8189 (立命館大学東京キャンパス)

平成21年度「彩の国・校友の集い」開催報告

清水 哲雄 (S46・理工)

平成21年10月18日(日)、さいたま新都心駅近くのラフレさいたまにて、埼玉立命総会[正式名称:総会・懇親会(彩の国・校友の集い)]が開催されました。

埼玉県校友会幹事会は、秋の開催に向けてその年の春頃から準備作業を開始しましたが、その準備作業を振り返りながら、報告したいと思います。

埼玉県校友会は平成21年に発足20周年を迎えることから、総会の記念講演会として、「百マス計算」で有名な陰山英男教授に講演をお願いすることになりました。先生にお願いしたところ、大変に御多忙であるにもかかわらず、快く引き受けていただきました。

例年の講演会は、総会に出席する校友のみが対象でしたが、今回は陰山先

生の貴重な講演でもあり、是非一般の方々にも聞いていただこうということになりました。しかし、一般の方々を対象となりますと、広く埼玉県内にどのように広報して行くのが難問でした。幹事会において様々な広報アイデアを話し合いましたが、このプロセスを通して立命校友の底力を感じました。様々な業界での活躍経験から、いくつもの素晴らしい広報アイデアが提案されました。まず最初に広報ビラを印刷するところから始め、次に手分けして、県庁・学校関係・PTA・地域・塾・新聞などに広報

して行きました。その結果、記念講演会は会場がほぼ満席となる約150名の方々の出席をいただき、講演後の質疑応答も活発に行なわれ、大変意義深い講演会となりました。

講演会出席の一般の方々をお見送した後、別室にて校友による総会・懇親会が開かれました。その懇親会の酒が非常においしかったことを思い出しております。



ホームカミングデーの1日

6月6日(日)に“立命館大学ホームカミングデー”が衣笠とびわこ・くさつの両キャンパスで初めて開催されました。「立命館創始140年 学園創立110年」を迎えた記念事業であり、校友の皆さんと学生および職員、父母、地域住民との交流・親睦を図ること、また同時に学園の理念と発展を理解して欲しいとの趣旨です。両キャンパスをバスの往復で繋ぎ、山田洋次監督の講演、小林綾子さんのトークショーそして校友プロシンガーのオンステージなど様々なイベントが両キャンパスで繰り広げられました。

衣笠では以学館で「懐かしの広小路キャンパス展」も開かれ、当時のキャン

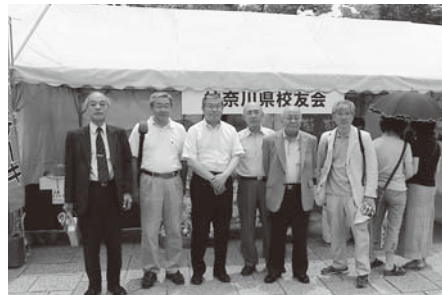
パスのミニチュアとパネル写真が展示され、学食メニューもありました。広小路キャンパスで学生時代を過ごした白髪の校友達が懐かしそうに思い出話を花を咲かせていました。また、中央広場には“ふれあい広場”が設定され沢山のテントがあり、そこには都府県校友会のブースが設けられていました。茨城県校友会は水戸納豆、トマトなど産地直送品を若い校友の元気な声で販売、新潟校友会は日本酒と味噌を中心に品質勝負で販売していました。

文学部が入っている清心館を訪れ、岩手県から参加の先輩校友とご一緒に、お互いの研究室を2階3階と探しつつ、専攻は違うが当時の先生方の話、キャン

小玉 秀生 (S43・文)

パスでの思い出話を語り合いながらやっと見つけましたが閉まっていた、お互いを慰め合いつつ楽しい邂逅をえて、再会を約し別れました。

誰でもが参加し、立命館大学の今と昔に触れることができる。そんなホームカミングデーの一日でした。



▲ 左から二番目が筆者

松田 浩章
(S32 理工)有楽法律会計事務所
<http://www.zen-i.net/yuraku/>
弁護士 西垣 義明
(S40 法)AEE ALL Equipments for Education
代表取締役社長
常田 幸正
(S36 文)

活動報告

ボート全日本大学選手権報告－平成22年8月22日:戸田ボートコース－
埼玉立命・ボウリング大会報告

ボート全日本大学選手権報告－平成22年8月22日:戸田ボートコース－ 鈴木 泰男 (S44・経営)

今年も恒例のボート全日本大学選手権大会を迎えました。埼玉県校友会協賛の4年目となります。とりわけ酷暑の中、厳しい熱戦が繰り広げられました。選手も応援者もまさに暑さとの戦いでした。我が校は、この5月の朝日レガッタ琵琶湖(エイトの部大学最先着)・7月の関西選手権大阪浜寺(4種目優勝、1種目準優勝)と期待感のある実績で今大会に臨みました。

関西ではその実績は着実に上昇傾向にあり、今大会でも久々の優勝の可能性を窺える雰囲気がありました。結果として、表彰式での校歌を聞くことは惜しくもできませんでした。

昨年同様男子ダブルスカル2位、男子舵手なしフォア3位の2種目での表彰式となりました。女子は舵手なしベ

ア5位が最高の結果となり、残念ながら表彰台を逃しました。しかし、学生最高の舞台である全日本での大会のその活躍は、応援する側を大いに鼓舞するところを充分感じさせるものがありました。

試合後にボート部OBおよび埼玉県校友会共催の激励会(本来は祝勝会)戸田文化会館での、選手とOBおよび父兄との暖かい交流の場は年々盛況を極め、選手の労いと意欲の向上、父兄にあっては、選手との触れ合いの中で青春を思い起こす良い機会を提供してくれました。

校友会にあっては、埼玉のみならず、東京、神奈川からも参加があって、その応援の輪が関東地区に広がりを見せているのは、すばらしいことです。また来

年は応援団の参加の話もあるようです。

このボート大会の活動を通じて、選手・OB・父兄及び校友会の一体感がより緊密になり、相互の啓発に大いに役立つこととなるとともに、我が校の

更なる発展に寄与すると確信致します。皆さん来年こそ優勝を期待しましょう。



◀4人乗りのクオドルプル

▶4回生全員によるあいさつ



埼玉立命・ボウリング大会報告

平成22年7月10日(土)埼京線中浦和駅の新浦和スプリングレーンズにてボウリング大会が開催されました。出席者の年の差40数年という大会となり、女性陣として伊佐さん(S62・文)と伊佐さんのお嬢さん(大学1年生)が参加、一段と華やかさも加味され最年長の竹内顧問(S33・文)による始球式で和気あいあいとした中で、熱い戦いが繰り広げられました。スタートの第一投にて、男性8ピン以上、女性6ピン以上、無作為に出現するカラーピンを第一投にてそのピンのみを残した人に景品がもらえたりと、楽しいルールも盛り込まれゲットされた人も出て本当に楽しい大会を満喫しました。久

しぶりという人も沢山いましたが、意外(?)と実力発揮で、それなりの点数をたたき出していました。

ボウリングの後の表彰式・懇親会では、大いに飲み食いし、大いに盛り上がりました。今後恒例の企画として継続していければと思います。

優勝上條さん(S58・文)、準優勝加藤さん(H22・産社)、3位内野さん(S56・経営)、ブービー賞清水さん(S46・理工)でした。特筆は清水さんのカラーピン1本達成は見事でした。大会の様子



◀竹内顧問



鹿野内 直之 (S42・法)

はホームページに写真を掲載しております。[「過去の行事」ページ内]是非ご覧ください。

ALF NPO法人
アクティブ・ライフ・フォーラム

理事長 常田 幸正

定年を迎えた団塊の世代を中心にした層に、市民参加型の生涯学習活動の場を提供します。

①ヒトづくり

NPO・ボランティア活動のおもしろさを知り、自らが主体となって参加するヒトを育てる“場”の提供。

②交流

出会い、交流し、学びあい、さらに協働へと進むことができる“場”の提供。

③情報受発信

NPO活動について、あらゆる情報をキャッチし、提供するとともに、広く発信できる“場”の提供。

④クリニック

NPO活動について、何でも気軽に相談でき、アドバイスやコンサルティングを受けられる“場”の提供。

柔友会(立命館大学柔道部OB会)会長
日本棋院普及指導員

橋本 豊英
(S35 経済)

活動報告

歴史散歩『東松山・岩殿観音森林浴コース』
埼玉ルポ 富士見市立難波田城公園

歴史散歩『東松山・岩殿観音森林浴コース』

伊佐 由美子 (S62・文)



▲「鳴かずの池」

3月27日(土)に毎年恒例の歴史散歩が行われ、「東松山・岩殿観音森林浴コース」を歩いてきました。

東武東上線高坂駅を出発するとまっすぐな通りに「彫刻」が点在します。その「彫刻」にあれこれと感想を述べながらのんびり歩いていたので次の目的地までに思いのほか時間がかかってしまいました。また「足利基氏の館址」は高坂カントリークラブと言うゴルフ場の近くにあったために、一部の校友が吸い寄せられていってキャディーさんから「危ないですよ」と注意されたり、昼食のために立ち寄ったお蕎麦屋さんでは、注文の品々が出てくるまで随分待たされたので、予定通りの進行とは

いきませんでした(おそばはおいしかったです)。

昼食の前に、坂上田村麻呂が退治した龍の首を供えたために蛙が一匹もないといういわれのある「鳴かずの池」やその坂上田村麻呂が東北征伐の折、国見をしたときに参詣したといわれている「岩殿観音(正法寺)」を訪れました。ここではお寺にホームステイしているというベルギーの女子学生に出会い、シャッターを押してもらったり世間話をして過ごしました。

岩殿観音の麓で昼食を取った後は、平和資料館を訪れ展望台へ。望遠鏡からは建設中の「東京スカイツリー」がくっきりとみえました。資料館には戦争についての数々の資料が展示しており当時の様子がよくわかります。一緒に行った校友の中にも体験された方がおり普段聞けな

い話も聞くことができました。時間の関係で「こども動物園」は省略し東武高坂駅へもどって解散となりました。

前日までの寒さとお天気のおそろしさにどうなることかと心配していましたが、当日は朝からお天気にも恵まれ楽しいひと時を過ごすことができました。歴史散歩への参加は今回が初めてでしたが、埼玉に住んでいながら知らないこともまだまだたくさんありますので、また参加したいと思います。



埼玉ルポ 富士見市立難波田城公園

岩切 健 (H3・産社)

富士見市立難波田城公園・資料館は、中世の武士難波田氏の居城跡に開園・開館されました。

公園内には、中央に資料館、東側に城跡ゾーン、西側に古民家ゾーンがあり、中世から現代までの市内の歴史に関する様々な展示資料、復元された城の堀・土塁、移築された市内の古民家を見学することができます。また、古民家ゾーンには明治初期の生活や遊びを体験できるコーナーもあります。

難波田城跡は昭和36年(1961年)に埼玉県旧跡に指定されており、戦国時

代の城に関する研究および日本中世史の研究に重要な存在となっています。

富士見市には市立水子貝塚公園・資料館もあり(水子貝塚は国の史跡に指定されています)、共に富士見市そして埼玉県の歴史遺産を今に伝えていきます。歴史にご興味ある方はご注目いただければと思います。



所在地：富士見市大字下南畑568-1
TEL.049-253-4664 FAX.049-253-4665
交通：東武東上線鶴瀬駅または志木駅からバス(約20~25分)
※駐車場、駐輪スペースあり
入園・入館料・無料

松岡 直昭
(S41 法)

(社)日本雑誌広告協会 相談役
(財)新聞広告審査協会 評議員
武蔵カントリークラブ 理事フェロシッパ委員長

谷口 和之
(S41 経営)

(財)日本オペラ振興会 事務局長
(藤原歌劇団・日本オペラ協会)

小玉 秀生
(S43 文)

ホームページリニューアルしました!!

「会員で作っていく開かれたサイトにしたい」「管理者の負担を軽減したい」。このようなことを考えて、CMS「コンテンツ・マネジメント・システム」を導入したサイトにリニューアルしました。

新しいホームページの特長を一言でいうと、許可された方ならば、ホームページ制作の専門的な知識がない方でも、ワープロを使用する感覚でホームページへの投稿ができるということです。

現在は会員・非会員に関わらずすべてのページの閲覧が可能となっていますが、今後必要に応じて会員の方だけを対象とした情報ページを作っていくことも容易にできます。

また、参加者を募る行事（総会など）への出席申込みもホームページから容

易にできるようになりました。今年度の総会・懇親会の申込みはホームページからも可能となっています。ぜひこの機会に埼玉立命のホームページにアクセスしていただき、総会・懇親会への出席をお申し込みください。

ホームページアドレス：

[http://
saitama-ritsumei.org/](http://saitama-ritsumei.org/)

立命館大学埼玉県校友会HP ▶
トップページ

榎本 哲郎 (S63・産社)



豊岡 雅範
(S44 経営)

緒方 仁
(S44 経営)

清水 哲雄
(S46 理工)

公認会計士
鈴木 昌治
(S52 経営)
監査法人トーマツ パートナー

蓑崎 裕人
(S55 理工・機械)

内野 生朗
(S56 経営)

北野建設株式会社
東京本社 営業部
上條 比呂志
(S58 文)

伊佐 由美子
(S62 文)

エクセルアート株式会社
榎本 哲郎
(S63 産社)

活動報告

平成22年度 役員名簿
平成21年度 埼玉県校友会活動報告

平成22年度 役員名簿

	卒年	学部	氏名	卒年	学部	氏名	卒年	学部	氏名
名誉顧問	26	法学	丹羽尊照	28	経済	曾田豊吉	30	理工	太田八郎
顧問	31	理工	岡島由雄	32	経済	田中明	33	文学	竹内令
相談役	32	理工	松田浩章	40	法学	西垣義明			
会長	36	文学	常田幸正						
副会長	35	経済	橋本豊英	36	経済	三浦淳史	41	法学	松岡直昭
幹事長	56	経営	内野生朗						
副幹事長	58	文学	上條比呂志	63	産社	榎本哲郎	H3	産社	岩切健
監事	38	法学	川添修司	41	理工	橋本宗義			
常任幹事	35	経済	山本孟人	38	法学	永倉素子	42	理工	金原政敏
	42	法学	鹿野内直之	43	文学	小玉秀生	44	経済	梶島康夫
	44	経営	鈴木泰男	44	経営	緒方仁	44	経営	豊岡雅範
	45	理工	太田坦	46	理工	木藪和彦	46	理工	清水哲雄
	49	経営	道脇久義	52	経営	鈴木昌治	55	理工	蓑崎裕人
	62	理工	田中正三	62	文学	伊佐由美子	H20	産社	武田佳奈
幹事	34	法学	新井勝	34	理工	下野均	35	理工	北川英雄
	38	理工	上田勝	52	産社	大熊章一	46	文学	真部はるみ
	46	法学	横田高弘	60	理工	多田浩之	H2	文学	鐘田浩司
	50	経営	伊藤貞夫						
会計	62	文学	伊佐由美子						

西	
支部長	46 理工 清水哲雄
副支部長	55 理工 蓑崎裕人
構成市町村	朝霞市、入間市、ふじみ野市、川越市、坂戸市、狭山市、志木市、鶴ヶ島市、所沢市、新座市、飯能市、東松山市、日高市、富士見市、和光市、越生町、三芳町、毛呂山町、小川町、川島町、ときがわ町、滑川町、鳩山町、吉見町、嵐山町、秩父市、小鹿野町、長瀬町、東秩父町、皆野町、横瀬町
中央	
支部長	44 経営 鈴木泰男
副支部長	62 文学 伊佐由美子
構成市町村	川口市、戸田市、鳩ヶ谷市、蕨市、さいたま市、上尾市、伊那町、桶川市、加須市、北本市、行田市、熊谷市、鴻巣市、羽生市、深谷市、本庄市、江南町、寄居町、大利根町、北川辺町、神川町、上里町、美里町
東	
支部長	44 経営 緒方仁
副支部長	44 経営 豊岡雅範
構成市町村	春日部市、久喜市、越谷市、幸手市、草加市、蓮田市、三郷市、八潮市、吉川市、栗橋市、杉戸町、松伏町、鷲宮町、駒西町、菖蒲町、白岡町、宮代町

平成21年度 埼玉県校友会活動報告

平成21年	
3月28日	歴史散歩(秩父霊場めぐり)
4月11日	第一回幹事会
4月21日	校友のお店訪問 (蕎麦の「たなみ」)
5月17日	第二回幹事会
6月 6日	立命館大学校友会幹事会出席(京都)
6月13日	第三回幹事会
6月13日	関東新社会人歓迎会(有明パナソニックセンター)
6月20日	新潟校友会総会出席
6月28日	立命館大学・埼玉父母会
7月11日	神奈川県校友会総会出席
7月12日	埼玉県校友会中央支部・懇親会
7月18日	第四回幹事会
8月 1日	埼玉校友会東支部懇親会
8月23日	第36回全日本ボート大学選手権大会(インカレ)応援
8月23日	埼玉県校友会・ボート部OB東京支部共催激励会開催
9月 5日	埼玉校友会西支部懇親会
9月12日	第五回幹事会
9月12日	会誌「埼玉立命」発送
9月27日	立命館大学校友会総会出席
10月 3日	千葉県校友会出席
10月10日	第六回幹事会
10月18日	埼玉県校友会20周年記念 陰山英男講演会
10月18日	第20回彩の国Rits校友の集い 懇親会(ラフレ埼玉)
11月14日	栃木県校友会総会出席
11月28日	東京校友会総会出席
11月29日	茨城県校友会総会出席
12月12日	第七回幹事会
12月13日	栃木県校友会総会出席
12月20日	サッカー部・全日本大学サッカー選手権応援(大宮)
12月23日	全日本大学女子選抜駅伝大会応援(つくば市)
平成22年	
1月16日	全国都道府県校友会会長・幹事長会議参加
1月23日	第八回幹事会 兼 新年会
3月13日	第九回幹事会
3月27日	春の歴史散歩

活動報告

平成21年度収支報告書および平成22年度収支予算書（案）
払込取扱票

平成21年度収支報告書および平成22年度収支予算書（案）
(平成21年4月1日～平成22年3月31日) (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(収入の部)				(支出の部)			
	H21予算額	H21実績額	H22予算(案)		H21予算額	H21実績額	H22予算(案)
年会費収入	300,000	297,000	300,000	定期総会費用	900,000	995,162	600,000
定期総会・会費収入	560,000	320,000	300,000	印刷・通信費	670,000	621,601	300,000
寄付金収入(支援金含む)	180,000	621,000	400,000	慶弔費・寄付金	120,000	138,215	120,000
広告収入	250,000	240,000	180,000	幹事会費	5,000	44,041	10,000
雑収入	0	166,752	0	雑支出	10,000	191,120	15,000
20周年記念講演資料代	100,000	50,000	0	20周年記念特別予算	600,000	440,238	0
小 計	1,390,000	1,694,752	1,180,000	小 計	2,305,000	2,430,377	1,045,000
前期繰越金(現預金)	920,328	920,328	184,703	次期繰越金(現預金)	5,328	184,703	319,703
合 計	2,310,328	2,615,080	1,364,703	合 計	2,310,328	2,615,080	1,364,703

→埼玉県校友会年会費・支援金用払込用紙です。
総会・懇親会の会費は当日会場にてお支払いをお願い申し上げます。

02東京

払込取扱票

通常払込料金
加入者負担

口座記号番号
001207157936

金額
千 百 十 万 千 百 十 円
※

立命館大学 埼玉県校友会

料 金

備考

※
お振込金の内訳
年会費 3,000円
支援金 1,000円× 口 合 計 円
昭平 年 学部 卒退
専門 科
おところ(郵便番号)
※
ご依頼人
おなまえ
(電話番号)

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号東第 52187 号)
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号
001207157936

通常払込
料金加入
者負担

加入者名
立命館大学埼玉県校友会

金額
千 百 十 万 千 百 十 円
※

ご依頼人
おなまえ
様

料金
日 附 印

備考

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでください。

この受領証は、大切に保管してください。

活動報告

平成21年度校友会年会費納入者・校友会支援金出資者名簿

○平成21年度 校友会支援金 出資者名簿

●200,000円 常田幸正 ●20,000円
内野生朗 ●13,000円 橋本豊英 ●
10,000円 松岡直昭 ●7,000円 森靖
夫、瀧澤和子 ●5,000円 上田勝
●4,000円 横田高弘、合田芳弘 ●
2,000円 岡島由雄、三重野義朗、小
野塚政一、清水貞雄、長谷川勇、三浦
淳史、橋本宗義、真殿晏武、豊岡雅
範、八代裕昭、沖本久子、伊藤貞夫、
蓑崎裕人、清水優、渡邊均、上條比
呂志、伊佐由美子、榎本哲郎、岩切
健、井上航、松本良、谷沢正己、岩知
道博 ●1,000円 丹羽尊照、曾田豊
吉、山根正樹、西岡良倫、川崎秀磨、
下野均、中牟田雅、嵯峨暎、川添修
司、谷口和之、鬼木義明、小寺薫、原
田至、関根栄一、中尾陽、大西弘和、
多田浩之、永島寿徳、長岡智明、嶋
村卓、大嶋紀子、任泰光、前田幸、永
島祥実、鐘田浩士（敬称略）

○平成21年度 校友会年会費 納入者名簿

丹羽尊照、曾田豊吉、山根正樹、岡島
由雄、田中明、松田浩章、三重野義朗、
西岡良倫、新井勝、小野塚政一、川崎
秀磨、清水貞雄、下野均、中尾明久、
北川英雄、中牟田雅、橋本豊英、常田
幸正、長谷川勇、三浦淳史、河本好令、
嵯峨暎、川添修司、森靖夫、久保崎靖
彦、戸谷順造、平井靖人、上田勝、西
垣義明、佐藤征照、谷口和之、橋本宗
義、松岡直昭、真殿晏武、大坪照長、
金原政敏、鹿野内直之、鬼木義明、小
玉秀生、緒方仁、枕島康夫、作田英行、
鈴村泰男、高駅茂、豊岡雅範、太田坦、
金井義介、小寺薫、清水哲雄、真部は
るみ、八代裕昭、沖本久子、亀井巧、
塩山幸雄、原田至、髭野寿男、道脇久
義、伊藤貞夫、大熊章一、鈴木昌治、
沢登成人、中野弘、蓑崎裕人、内野生
朗、清水優、関根栄一、中尾陽、渡邊
均、大西弘和、上條比呂志、三浦正子、

村上武司、多田浩之、伊佐由美子、田
中正三、榎本哲郎、永島寿徳、岩切健、
中井敏博、野澤茂雄、石橋大一郎、長
岡智明、木船理恵子、嶋村卓、加納大
輔、大嶋紀子、井上航、佐野拓都、武
田佳奈、松本良、前田幸、若杉秀雄、
谷沢正己、永島祥実、岩知道博、鐘田
浩士、瀧澤和子、木藪和彦（敬称略）

年会費・支援金の納入に ご協力をお願いします。

○年会費 **3,000円**

○支援金 1口 **1,000円**
(何口でも結構です)

埼玉校友会誌「埼玉立命」の発行費用、ホームペー
ジの運営費、総会案内等の同封発送費等は皆様から
の年会費・支援金によって支えられています。
今後の校友会活動を継続させていくためにも、年会
費納入による積極的なご支援をお願い致します。

埼玉県校友会・会長 常田 幸正

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理します
ので、金額を記入する際は、枠内
にはっきりと記入してください。
また、本票を汚したり、折り曲げ
たりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は
郵便局の払込機能付きATMでも
ご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又
は郵便局の渉外員にお預けになる
ときは、引換えに預り証を必ずお受
け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただき
ました払込書に記載されたおとこ
ろ、おなまえ等は、加入者様に通
知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠と
なるものですから大切に保管して
ください。

収入印紙

3万円以上
貼 付

印

通 信 欄

インターネットからでも振込できます。

- ゆうちょ銀行に口座をお持ちの方で、かつゆうちょダイレクトの
契約をされている方。
→オモテ面に記載の口座番号あてにお振込みください。

- 他の銀行（インターネット含）からお振込みされる場合
→以下の口座番号あてにお振込みください。

ゆうちょ銀行 ○一九店（ゼロイチキョウ店） 店番：019

預金種目：当座 口座番号：0157936

口座名：立命館大学埼玉県校友会

※この用紙を使わずに上記の方法でお振込みされる場合は、必ず
氏名の後に卒業年と学部をご記入ください。

この場所には、何も記載しないでください。

← 埼玉県校友会年会費・支援金用振込用紙です。
総会・懇親会の会費は当日会場にてお支払いをお願い申し上げます。